

## 平成26年度 第1四半期報告の概要

### <主要指標>

・ 保険料等収入	…	9,428億円	(前年同期比 0.6%増加)
・ 基礎利益	…	1,082億円	(前年同期比 9.9%増加)
・ ソルベンシー・マージン比率	…	971.1%	(前年度末差 25.6ポイント増加)
・ 実質純資産額	…	6兆7,059億円	(前年度末差 2,678億円増加)
・ 一般勘定資産全体の含み損益	…	3兆7,067億円	(前年度末差 2,521億円増加)
・ 時価のある有価証券の含み損益	…	3兆4,196億円	(前年度末差 2,491億円増加)

## 1. 契約業績

- ◇ 保険料等収入は、9,428億円と前年同期比0.6%の増加
  - ・ 営業職員チャンネルは、新主力商品「ベストスタイル」の販売が好調なこと等により伸展
  - ・ 銀行窓販チャンネルは、引き続き一時払終身保険の計画的な販売抑制を実施
- ◇ 新契約年換算保険料は、新主力商品「ベストスタイル」の販売が好調なことにより、430億円と前年同期比3.3%の増加
  - ・ 第三分野業績は前年同期比16.1%の増加
- ◇ 保有契約年換算保険料は、2兆1,280億円と前年度末比0.1%の増加

### ○ 保険料等収入の状況

(単位：億円)

	平成26年度		平成25年度
	第1四半期累計期間	前年同期比	第1四半期累計期間
保険料等収入	9,428	0.6%	9,371
うち個人保険・個人年金保険	5,603	△5.6%	5,938
うち営業職員チャンネル	3,207	1.4%	3,164
うち銀行窓販チャンネル	2,227	△13.8%	2,584
うち団体保険・団体年金保険	3,705	11.8%	3,314

### ○ 新契約年換算保険料の状況（個人保険・個人年金保険）

(単位：億円)

	平成26年度		平成25年度
	第1四半期累計期間	前年同期比	第1四半期累計期間
新契約年換算保険料	430	3.3%	416
うち第三分野	73	16.1%	62

(注) 第三分野は、医療保障給付、生前給付保障給付、保険料払込免除給付等に該当する部分を計上しています。

### ○ 保有契約年換算保険料の状況（個人保険・個人年金保険）

(単位：億円)

	平成26年度		平成25年度末
	第1四半期累計期間	前年度末比	
保有契約年換算保険料	21,280	0.1%	21,252

《ご参考》クオリティ指標の状況

○ 解約・失効の状況（個人保険・個人年金保険） （単位：億円、％）

	平成26年度		平成25年度
	第1四半期累計期間	前年同期比（差）	第1四半期累計期間
解約・失効年換算保険料	186	1.7%	183
解約・失効率	1.22	△0.03ポイント	1.25

（注）解約・失効率は、契約高ベースで、年換算していない数値として算出しています。

○ 総合継続率の状況（個人保険・個人年金保険） （単位：％）

	平成26年度		平成25年度
	第1四半期累計期間	前年同期差	第1四半期累計期間
13月目総合継続率	94.0	0.3ポイント	93.7
25月目総合継続率	86.0	△0.9ポイント	86.9

（注）総合継続率は、契約高ベースにて算出しています。

## 2. 収益性指標

◇ 基礎利益は、利息及び配当金等収入の増加により1,082億円と、前年同期差97億円の増加（前年同期比9.9%増加）

○ 基礎利益 （単位：億円）

	平成26年度		平成25年度
	第1四半期累計期間	前年同期差	第1四半期累計期間
基礎利益	1,082	97	984

《ご参考》

○ キャピタル損益 （単位：億円）

	平成26年度		平成25年度
	第1四半期累計期間	前年同期差	第1四半期累計期間
キャピタル損益	886	74	811
有価証券売却損益	1,009	29	979
有価証券評価損益	△0	6	△6
うち株式	△0	6	△6

### 3. 健全性指標

- ◇ ソルベンシー・マージン比率は、内部留保等の積み増しにより971.1%と前年度末から25.6ポイント上昇
- ◇ 一般勘定資産全体の含み損益は、株価の上昇等により3兆7,067億円と前年度末から2,521億円の増加

#### ○ ソルベンシー・マージン比率

(単位：億円、%)

	平成26年度		平成25年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末差	
ソルベンシー・マージン比率	971.1	25.6ポイント	945.5
ソルベンシー・マージン総額(A)	58,176	2,884	55,292
リスクの合計額(B)	11,981	285	11,695

(注1) ソルベンシー・マージン比率 = (A) / (1/2 × (B)) × 100

(注2) 平成26年度第1四半期会計期間末は、法令等に準じて当社が合理的と判断する方法で算出しています。

#### ○ 実質純資産額

(単位：億円、%)

	平成26年度		平成25年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末差	
実質純資産額	67,059	2,678	64,380
一般勘定資産に対する比率	20.0	0.8ポイント	19.2

(注) 平成26年度第1四半期会計期間末は、法令等に準じて当社が合理的と判断する方法で算出しています。

#### ○ 内部留保等

(単位：億円)

	平成26年度		平成25年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末差	
内部留保等	22,389	1,334	21,054

#### ○ 一般勘定資産全体の含み損益

(単位：億円)

	平成26年度		平成25年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末差	
一般勘定資産全体の含み損益	37,067	2,521	34,545
うち時価のある有価証券	34,196	2,491	31,704
うち公社債	11,590	534	11,055
うち株式	16,141	1,523	14,617
うち外国証券	6,096	406	5,690

(注) 有価証券には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

#### ○ 国内株式含み損益ゼロ水準

	平成26年度		平成25年度末
	第1四半期会計期間末		
仮に当社ポートフォリオが日経平均株価およびTOPIXにフル連動するとした場合			
日経平均株価ベース	7,700円程度		7,800円程度
TOPIXベース	630ポイント程度		630ポイント程度

(注) なお、株価指数と当社ポートフォリオの過去の連動性を用いて算出した場合、日経平均株価7,700円程度、TOPIX640ポイント程度です。